

南丹市教育委員会会議録

平成 30 年第 2 回定例会

(平成 30 年 2 月 14 日)

平成30年南丹市教育委員会第2回定例会会議録

1. 日 時 平成30年2月14日(水)
開会 午前9時00分 閉会 午前9時55分
2. 場 所 南丹市役所2号棟 教育委員会会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 委員長 武田 義史
5. 出席委員 委員長 武田 義史
委員長職務代理 高屋 毅史
委 員 城戸 貴子
教育長 森 榮一
6. 欠席委員 な し
7. 事 務 局 教育次長 山内 晴貴
教育参事 後藤 昌則
教育総務課長 中川 勇夫
学校教育課参事 榊 貢
社会教育課長 寺田 成樹
8. 傍 聴 人 な し

日程1 開会

委員長が平成30年南丹市教育委員会第2回定例会の開会を告げる。

日程2 会議録作成者の指名

委員長から会議録作成者に中川教育総務課長を指名する。

日程3 会議録の承認

日程4 報告事項

(1) 主な行事報告等
(教育長)

- 1月30日、平成29年度第1回南丹市総合教育会議が開催された。教育委員会からは2つの公民館の改修等に係る状況報告を行い、首長部局からは今後の保育所等の在り方に係る検討状況の報告と説明を受け、協議が行われた。教育委員会として、今後さらに就学前保育・教育の在り方に積極的に関わっていく必要があると考える。
- 1月31日、南丹市学校業務改善加速事業研究会を開催した。今年度の各校の職場実態に基づく取組を重視しながら、総括的に整理し、今後の方向性等について協議を行った。引き続き各学校現場から発信するボトムアップ型の取組や、タイムカード方式による出退勤管理の試行等、全校的に市内全域で取り組んでいく方向性と、今後は校務情報のシステム化、デジタル化による業務改善の取組をさらに進めていくことが確認された。
- 同日、第4回社会教育委員会会議を開催した。市のスポーツの基本的な考え方を取りまとめ、「南丹市スポーツ推進計画」を策定していくということで、最終的な案のとりまとめについて協議がなされた。
- 2月2日、外国語教育強化地域拠点事業における第3回運営指導委員会を開催した。全国に発信できる先導的、先進的な英語教育の創造ということを目指してこれまで3年間取り組んできたが、その取組が「全国の先導的な役割を果たす高いレベルの教育と実践ができています」と関係委員から評価を得た。さらに今後、この取組を「中学校における英語教育の高度化をはかる取組」としてより一層充実していくことが大切であるということ、特に大学入試の改革が進められている中で、英語を「知識」として学ぶだけでなく、「コミュニケーションツール」として活用するために学ぶことが重要であることをご指摘いただいた。
- 2月13日、定例の校園長会議を開催した。「平成30年度南丹市の教育の指針」に係る方向性について、いじめ調査結果と今後の指導上の留意点について、さらにこれまで取り組んできたコミュニティスクール導入促進事業についての最終的なまとめと今後の取組について共通理解を求めた。また、この一年間は市内の子どもたちが様々なコンクールに応募し、入賞されたということで、私自身も大変嬉しく思っているということをお伝えさせていただいた。

(2) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)
資料に基づき報告。

日程5 議事

報告第1号 市社会教育委員からの答申（「南丹市スポーツ推進計画策定について」）について

(事務局)

上記報告について、別紙資料により説明。

[採決]

報告第1号について委員長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第3号 平成29年度南丹市一般会計補正予算に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

(武田委員長)

社会教育課所管のかやぶき屋根修理保存事業が減額となっているが、以前かやぶき屋根の修理を待っていたらいたっている事例もあったと伺っていたが、最近はどうなのか。

(事務局)

かやぶき屋根修理に関する工事に差額があり、その差額が減額となっていることが減額の主な理由である。工事に関しては毎年度計画的に申請をしてもらい、次年度に計画的な工事を進めている状況である。

[採決]

議案第3号について委員長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第4号 平成30年度南丹市一般会計当初予算に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

[採決]

議案第4号について委員長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第5号 平成30年度南丹市教育の指針について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

(武田委員長)

平成29年度と比べ大きく変わったという所はあるのか。

(事務局)

今の状況を鑑みながら、次の10年を見据えて進めて行くものが指針であり、学校教育指導の指針の「⑤地域に根差した教育」のように現状のデータや社会の変動等により、項目名や内容を改善しているところが数か所ある。

[採決]

議案第5号について委員長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

日程6 その他

- (1) 小中学校等卒業式の日程について
- (2) その他
- (3) 行事予定

(事務局)

上記報告について、資料により説明。

[次回定例会について]

(委員長)

今後の日程について、臨時会を2月28日(水)午前9時30分から、3月定例会を3月23日(水)午後3時30分から開催としたいがどうか。

(委員)

委員長から各委員一人一人に諮り、全員一致で同意する。

(午前9時55分閉会)

南丹市教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、ここに署名する。

平成 年 月 日

南丹市教育委員会委員長

南丹市教育委員会委員長職務代理者

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会教育長

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長
